



愛知県教育委員会飯田教育長様

請願

2024年9月27日

請願人 行政を考える住民の会

事務局 宮崎邦彦

連絡先

請願

「教師の自腹」についての実態調査と、改善（「自腹」0）を求める請願

請願の理由趣旨

- 1 教師の自腹が問う学校の姿 多種多様な教師の自腹、中には弁償・代償も（2024年5月27日 教育新聞 資料1）もう一つの「隠れ教育費」
教職員が、自己負担しているものは多岐にわたっているとある。具体的実態について、明確にする必要があるということである。

「自腹」について、弁償ということから、取り上げられる、学校プール注水ミスについても、考慮しなければならないことである。

- 2 「教師の自腹」と財務意識 今まで通りだと諦めず、正しく主張を（2024年8月5日 日本教育新聞 資料2）

教職員は、対話し声を上げてとあるが、資料1でも 正しく主張と述べてある。

休憩時間 学年打ち合わせ、勤務に関しての、在校時間についても、タイムカードを打刻して（帰宅打刻）から仕事をする。これらも、ある意味、「自腹」になるということか。

- 3 行政、教育委員会では、主題になっていないかもしれないが、今後実態把握を行い、具体的に、どのように取り組むのかも含め、姿勢、方向性を明確にしてもらいたい。

請願事項

- 1 職員の「自腹」とはどのようなことかを明確にすること。
- 2 職員の「自腹」についての事態を明らかにすること。
- 3 職員の「自腹」について、すぐにでも、公費で対応できるものについては、その手続き、を簡単にできるようにすること。

添付資料

資料1 2024年5月27日 教育新聞

資料2 2024年8月5日 日本教育新聞

口頭意見陳述希望